

本科講座 35 勘定の締め切り 1

ねらい 勘定の締切について学習する。

利益は決算整理仕訳を含めた精算表で確定できますが、それだけだと実務では、片手落ちになります。日常の様々な取引の仕訳を行い、総勘定元帳を作成し、決算整理仕訳を行い、精算表を作成するのですが、最後に試算表を作成時に使用した総勘定元帳の扱いを考えないといけないのです。今までの作業だと総勘定元帳の残高は残ったままなのです。当期と翌期の区切りをつけるために、勘定残高を0（ゼロ）にしなければならないのです。〔借方金額の合計額と貸方金額の合計額を同じにすれば勘定残高が0（ゼロ）になります。〕

このように各勘定の勘定科目の残高を0（ゼロ）にすることを勘定の締め切り（帳簿の締め切り）とよんでいます。勘定の締め切りに使用する際に、貸借対照表科目に記載される勘定科目では次期繰越、損益計算書に記載される勘定科目では損益勘定を使用します。

貸借対照表科目の勘定の締め切り

まずは貸借対照表に記載される勘定科目から見てみましょう。

例えば、決算整理後に次のような総勘定元帳があったとしましょう。

現金					
1 / 1	前期繰越	20,000	5 / 20	仕入	15,000
6 / 3	売上	20,000			

この場合、決算本手続のために帳簿残高を同じにするにはどのようにするのでしょうか？現金の帳簿残高を0にするために次のように行います。

現金					
1 / 1	前期繰越	20,000	5 / 20	仕入	15,000
6 / 3	売上	20,000	12 / 31	次期繰越	25,000
		40,000			40,000

このような方法を勘定を締め切るといいます。上記の場合は現金勘定を締め切った場合です。上記の場合は現金勘定を締め切りましたが、売掛金や借入金でも同様に行います。つまり借方合計と貸方合計が同じになるように差額分を次期繰り越しとするわけです。貸借対照表に記載される科目（資産・負債・純資産）は、期末に残高が残っていると当然翌期の最初にも、残っていることとなります。例えば期末に現金が10,000円残っていれば、期首にも当然現金10,000円あるのは当然のことです。

貸借対照表科目（資産・負債・純資産）の締め切り方法

- 勘定科目ごとに勘定残高の計算を行います。通常、資産科目は借方に、負債・純資産科目は貸方に残高が発生します。
- 貸借対照表科目の借方・貸方の一致 貸借対照表科目の残高と反対側に次期繰越と記入して、残高と同額の金額を記入する。

損益計算書科目の勘定の締め切り

次に損益計算書に記載される勘定科目を考えてみましょう。

売上			
	5 / 20	現金	15,000
	6 / 20	現金	25,000

この場合、決算本手続のために売上の帳簿残高を同じにするにはどのようにするのでしょうか？現金などの貸借対照表科目では次期繰越勘定を使用しましたが、売上を次期繰越にするとおかしくなります。（売上は今期の売上を知るためにある）そこで、借方合計と貸方合計を一致させるために損益勘定という勘定科目を使用するのです。損益勘定を使用した場合の勘定を締め切ると次のようになります。

売上					
12 / 31	損益	40,000	5 / 20	現金	15,000
			6 / 20	現金	25,000

このように損益計算書に記載される科目は損益勘定を使用して借方合計と貸方合計を一致させます。一致させる方法は借方・貸方の合計をそれぞれ計算して小さい方に損益勘定を使用し合計をあわせればいいのです。

損益勘定を使用することにより帳簿を締めることを可能にするほかに、精算表を作成せずに利益を確定できることが可能になります。（損益勘定を使って利益を確定させる方法は、次の本科講座36で説明します。）利益が確定されると、2つのことをしなければいけません。

・1つめはその利益の扱い方法です。

株式会社では利益がでた場合、利益の処理の方法に様々な方法があります。株式会社では、当期の利益を、翌年に繰越して持ち越すことも可能ですし、株主に対して利益から配当金を支払うこともできます。しかし個人商店では、最終的に利益は全て資本金勘定となります。簿記3級ではこの最終的な利益が資本金に組み込まれることが必要になります。

例えば損益勘定を使って利益が10,000円発生した場合、

（借方）損益 10,000 （貸方）資本金 10,000
となるのです。

・2つめは今まで行っていた帳簿の締め切りが間違っていないか確認しなければいけません。

貸借対照表科目の勘定を締め切った場合、1つ1つの勘定科目ごとに締め切っており、全て翌年に残高を繰り越す方法のために、勘定の締め切りに過ちが発生していても、気付かない場合があります。そのようなことのないように、繰越試算表というものを作成します。繰越試算表については、本科講座37で学習します。